

コミュニティ学専攻 カリキュラムマップ

科目区分	開講科目名	科目ナンバリング (ナンバリングルールについては別紙参照)	社会に生起する諸現象に関心を持ち、諸現象の中から社会的な問題を発見し、分析し、適切なアプローチ方法を構築し、実践していくことができる。	社会を形成する人びとの営みを「市民」という視点で捉え、社会の本質的かつ基礎的な理論を踏まえ、理解し、分析することができる。	現代社会の成り立ちと変化・変動を、歴史的・世界的な枠組みから捉え、近代化とポスト近代化、グローバル化とローカル化、少子化人口減少社会と超高齢化、格差と社会的孤立、価値規範の多様化と生きづらさ等の社会現象を、それぞれの現象の関連性と異質性において分析、考察することができる。	「現場主義」を重視することにより、実証的な方法と行動力を身につけ、データの収集とその精査、分析を通じ、事実への認識力を向上させることができる。	混迷する社会に対し、21世紀を構想するビジョンを持ち、問題の解決に向けた具体的な提案をし、実行に移す自信を醸成することができる。	「フィールドワーク」「現場体験」「プレゼンテーション」等を通して、他者と協働することにより、チームワークの重要性を認識することができるようになる。すなわち他者との協働を円滑にしていく力を醸成することができる。そのことにより他者とのコミュニケーション能力を身につけることができる。	コミュニティの現場で調べ、考え、実践する力を身につけている。さまざまなコミュニティにおける人のつながりの実践を調べ、その意味を理解し、説明できる力を身につけている。	社会学、心理学の両方の学びを通して、実践的な知を身につけている。「集団」に注目する社会学と「個人」に注目する心理学とをともに学び、実践的な知識を養っている。	実社会に役立つ力を身につけている。「現場」での経験を重視し、実社会で役に立つ力を身につけている。そのために重要なコミュニケーション力、すなわち、調査現場での協働性、情報収集能力、分析力、プレゼンテーション能力等を身につけている。	
			○	○	○	○	○	○	○	○		
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
基礎科目	選択	哲学概説	C3-PHE-101-J	○	○	○		○				
	選択	自然地理学	C3-HUG-201-J	○		○		○				
	選択	地誌	C3-HUG-202-J	○		○		○				